

カテゴリ 震災の教訓
開催期間 通年
キーワード 被災地視察
 体験談
 防災
ナンバー A-01
所要時間 2時間 15分

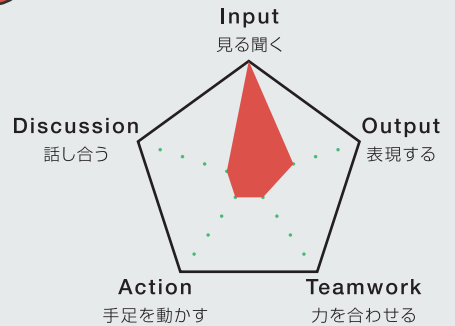
南三陸、今を生きる。



被災した防災庁舎に手を合わせる参加者



学びのポイント



震災を経て、今を力強く生きる人の姿から、
本当に大切なものは何か考える



オリジナル動画視聴の様子



地元案内人の説明の様子



被災した防災庁舎に手を合わせる参加者



概要

地元案内人の体験談を聞き、被災現場を視察します

初めて南三陸を訪れる方向けの町内視察プログラムです。当時のインタビューや震災を経て前に進もうとする町の人々の様子を描いたオリジナル動画を視聴後、経験豊富な地元案内人のガイドで被災現場をまわります。

基本ルート：いりやど出発～戸倉小学校跡地～旧戸倉中学校～高野会館前～防災庁舎

※上記ルートの他、案内人の実体験に基づいたルートをご案内する場合がございます。



講師紹介



地元案内人の皆さま

町内でガイドとして活躍されている皆さん。元消防署員、2児のママ、カメラマン・・・職業も年代も様々な案内人が、実際の体験から、皆さんに伝えたいことを精一杯お話しします。

地元案内人とは・・・町内で語り部やガイドとして活躍されている住民の方々です。定期的に情報交換会を行い、案内人同志で研鑽を重ねています。



タイムスケジュール

0:00 ~ 0:10	レクチャー 「震災後の南三陸町について」
0:10 ~ 0:30	オリジナル動画視聴 「本当に大切なものに出会う旅」
0:30 ~ 2:00	町内視察※移動方法は別途ご相談
2:00 ~ 2:15	メッセージカード記入



インフォメーション

所要時間	2時間 15分
開催期間	通年
最少催行人数	20名
最大人数	50名
フィールド	志津川～戸倉地区
持ち物	カメラ、筆記用具

留意事項

- ・ルートのご希望がある場合は、出来る限り対応致しますので、事前にご相談ください。
(学校施設等、ご案内できない場合もあります)
- ・お客様にご用意いただいたバスに案内人が同乗するか、町内のバス会社をご利用頂きます。(バス別料金)
- ・視察中の撮影は結構ですが、地元住民の方や仮設住宅にカメラを向けるのはご遠慮ください。